

【GIGA×指導の工夫・改善】 一年生にも学びを委ねる（算数「ひきざん」）

1年生の二学期、子ども達は自分で学び方を選んで学習しています。誰と学ぶのか、何で学ぶのか、最初はみんなで確かめながら、少しずつ選ぶ練習を繰り返すうちに、子ども達は「自分に合った形」を見つけていきました。子ども達は「1人がかんばる」「助けてほしい」など、その時の自分の状況をクラウド上のExcelに表しているの、担任もそれも確認しながら、困っている児童の支援に回ることができました。

この単元では、毎時間最後に「計算の仕方を動画に撮る」という課題を出しました。「答えが分かる」だけでなく、「分かりやすく説明する」ことが求められるからこそ、うまくいかず立ち止まったり、学び方を変えて何度もチャレンジしたりする姿が見られました。この動画は、担任が子ども達一人一人の学習成果を見取り、次時の授業づくりに活かすだけでなく、子ども自身いつでも学びを見返すことができるという点でも非常に有効でした。

説明動画を撮影
(友達と相互撮影)

座席表に色をつけて
学習状況を共有



動画はデジタル
ノートで提出



デジタルノートは
いつでも他者参照可能

多様な学び方



<ノートにまとめる>



<デジタルで学ぶ>



<アナログで学ぶ>



<友達と学ぶ>